

のいえ
さんちの



木の家づくり

お家を
建てるわよ!



私はちょうど1年前、家建てた。そう、あこがれの木の家。

もともと北欧のテイストにあこがれていた私。

床や壁に木材が使われたステキで、健康的な家。

昔行った、おばあちゃんちの暖かい縁側。

ハウスメーカーに頼めば、

電子レンジでチンするみたいに、できあがると思ってたのに。

私は何もしなかった。

そう、これは私とその家族の新居完成までの壮大な物語なのです。

ほっほっほ



さまざまな情報、関係お問い合わせ先

住宅と木材の技術的なことなら

(公財)日本住宅・木材技術センター
TEL. 03-5653-7662(代表) <http://www.howtec.or.jp/>

住宅生産情報全般のことなら

(一社)住宅生産団体連合会
TEL. 03-5275-7251 <http://www.judanren.or.jp/index.html>

森林・林業・木質材料等の総合的な研究機関

(国研)森林総合研究所
TEL.029-873-3211 <https://www.ffpri.affrc.go.jp/>

木材関係業界のことなら

(一社)全国木材組合連合会
TEL.03-3580-3215 <http://www.zenmoku.jp/>

木づかいのことなら

(一財)日本木材総合情報センター
(木 net)
TEL.03-3816-5595(代表) <http://www.jawic.or.jp/>

木造住宅生産のことなら

(一社)日本木造住宅産業協会
TEL.03-5114-3010(代表) <http://www.mokujukyo.or.jp/>

工務店のことなら

(一社)全国中小建築工事業団体連合会
TEL.03-5643-1065 <http://www.zenkenren.or.jp/>

発行 ● 一般社団法人 全国木材組合連合会
〒100-0014 東京都千代田区永田町2-4-3 永田町ビル6階
TEL. 03-3580-3215 <http://www.zenmoku.jp/> Eメール: info@zenmoku.jp

制作 ● 一般社団法人 全国林業改良普及協会

頒布価格 300円(税込)

*無断転載を禁じます。

住まいづくりのマイルストーン

【検索キーワード】
住まいづくりの流れ 木造住宅の資金計画

長いようであつという間。そんな住まいづくりに見通しを持つことで、いろいろな状況に対応しやすくなります。

① はじまり～理想の住まい像をつくらう！

家づくりノートを元に資金計画や住まいイメージを家族でしっかり話し合います。

② 情報集め～土地探し、 住まいづくりのパートナーを選ぼう！

展示場、工務店主催の見学会、建築展への参加、訪問を通じて、自分にあったパートナーを決定します。



③ 設計～家族の希望を 具体化していこう！

間取りや仕様など家族で話し合った希望を伝えましょう。設計事務所での住まいづくりでは、この前後に設計契約を行います。

④ 見積、工事請負契約 ～トラブル防止のために

見積金額に納得できたら、契約をします。疑問点は一つ一つ確認しましょう。

⑤ 着工～地鎮祭、上棟。 工事期間中のあれこれ

ご近所へのあいさつ、着工前の地鎮祭、骨組みの全体が見えてくる上棟。時間があれば工事を見に行き、作業をねぎらうと同時に、疑問点があれば質問しましょう。

⑥ ようやく完成！～家族の歴史のはじまり

検査などが終われば引き渡しになります。入居後も自分の目で点検し、メンテナンスを行いましょう。



住まいづくりは突然の恋。
ただ、借金という現実もついてくることも忘れずに。



第1話

住まいづくりの マイルストーンの巻



カレーづくりは、タマネギをしっかりと炒めるところからはじまる。二つの作業に手を抜くことなく取り組むことが味を決める。振り返ってみれば、住まいづくりも同じだ。人任せにしても、自分の納得できるものは決して味わえないのだ。



木造住宅の設計について

【検索キーワード】

理想の住まい 住まいの設計 家づくりノート

① 満足感を得るために!

住まいづくりでは、はじめに「理想の住まい」と「理想の暮らし」を明確にしましょう。今の暮らしを振り返るだけでなく、3年後、5年後、10年後の人、もの、住まいを想像してみましょう。住まいの設計は暮らし方の設計です。たくさん情報を集めて、たくさん話し合って、納得できる住まいをつくりましょう。

＜住まいづくり 事始め＞

- ☐ 家づくりノートをつくろう!
- ☐ 家族でじっくり話し合おう!
- ☐ 完成見学会や住宅展示場、ショールームに行ってみよう!
- ☐ 雑誌の切り抜きを集めよう!

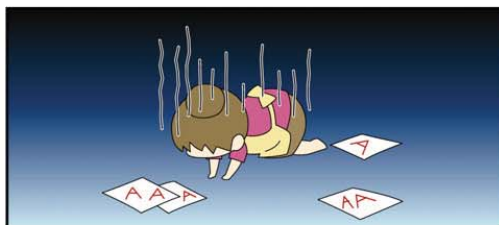


② ここを話し合おう!

住まいに対する満足感には、広さや間取り、動きやすさ、安全性、経済性、明るさ、快適さ、掃除のしやすさ、いたみにくさ、癒しの効果など様々なものが関わります。誰がどのように住むのが暮らしを見つめ、どこに、どれくらいの費用を配分するか、ものや場所だけでなく、これらの暮らし方、住まいのもつ機能の点から話し合うことも大切です。



では、今日は
我が家に必要なもの
とそのグレードを
決めたいと思います。



住宅の設計は、
人の奥底に宿る煩惱との戦いでもある。



ビュッフェ形式のレストランでは、ついいろいろなものに手が出てしまい、サラダなど身体に良いものや本当に食べたいものは何か見失いがちだ。住まいの設計にも同じような誘惑と悩ましさがある。



木造住宅と火事、地震、台風の話

【検索キーワード】

木材と火災 木造と地震 住まいの安全

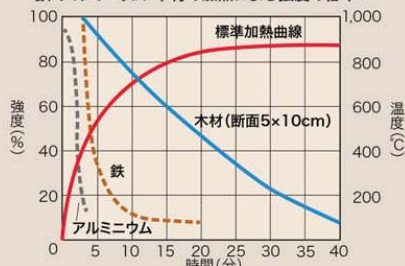
① 木造住宅のほんとの力

木造住宅は火災に弱い、地震に弱いというイメージを持つ方も多いでしょう。でもそれは誤解です。適切な材料が用いられ、設計、施工が行われていれば他の構造と同じような性能を発揮することがいろいろな実験で証明されています。

② 火災に強い！

金属が高温になると強度が急激に低下するのに対して、木材はそれほど低下しません。また、断面が大きな木質部材を使った建物では「燃えしろ設計」といって、火事で燃える部分をあらかじめ想定して柱やはりの断面積を大きくしてあり、火事になっても短時間で崩れ落ちるようなことはありません。

鉄・アルミニウム・木材の加熱による強度の低下



資料:Thompson,H.E.F.P.J., vol 8 NO4 (1958)



30分間燃やした集成材(はり)の断面。外側が炭化し、中までは燃えていません。



資料:「日本火災学会論文集5」(1955)

③ 地震にも強い！

木材は軽い割に丈夫という性質があります。地震によって建物が揺れるときのエネルギーは建物が重いほど大きくなるので、鉄やコンクリートに比べて軽い木材で家を建てるというのは、とても理にかなっています。



住宅の耐震性実験イメージ



結局、火事は出さないことが一番。起こること心配するより火の用心。



第9話

木は火に強い巻



アツアツのバーベキューの決め手はやはり火だ。ガスも便利だがやはり炭火の力は偉大なのだ。ん？炭は木じゃないか、そんなもので大事な家を建ててもいいものか？そんな不安がよぎる人は、木が火に強いことを知らないのだろ。私もだっただ。





上質な素材、至高の技術によるフルコースの料理が、ウエイターの些細なミスによって全てを台無しにすることがあるように、たった一つの瑕疵が家を建てた満足感を台無しにすることがある。そうならないために、住みはじめから気を抜いてはならないのだ。



そして、家づくりは続く...

【検索キーワード】
住宅の経年変化 住まいのライフサイクル

① 愛着ある住まいに育てよ!

土地、気候、暮らし方の違いから、木造住宅に住み続けていくと小さな変化が生じます。それは人にやさしい自然素材だからこそ起る変化であり、子どもを育てるように、暮らし方、使い方を工夫して、愛着ある住まいに育てていきましょう。



② 木と仲良くなろう!

どんな材料でも時間が経つと変化していきますが、木材でできた製品は使ううちにどんどん愛着が増すという不思議な性質があります。一つ一つの木材の性格、特徴を知れば、もっと木材が好きになります。



③ メンテナンス計画をイメージして!

誰も最初から問題のある家をつくるわけではありません。それでも、キッチンやトイレなどの水回り、家の外壁などはやはり劣化していきます。修理や交換の時期は必ずやってきます。普段からチェックをこころがけ、メンテナンス計画をイメージしておきましょう。



住まいの問題解決は住み手と作り手の共同作業。私と棟梁ならきっと全てを乗り越えられる。はず。